

保護者 様

銚田市立銚田南小学校長 小島 剛

第2学期末の学校評価アンケート調査結果について

厳寒の候、保護者の皆様にはますますご清祥のこととお喜び申し上げます。日頃より本校教育活動にご支援・ご協力を賜り誠にありがとうございます。12月末にご協力をいただきましたアンケートの結果について、次の通りお知らせいたします。

そう思う…A だいたいそう思う…B あまり思わない…C そう思わない…D としています。数値は%表示です。

1 豊かな心の育成について

(1)「学校が楽しい」と思う(感じている)。

	A	B	C	D
児童	73	21	4	2
保護者	55	38	6	1

(3) 道徳の授業はいろいろ考えることがあり楽しい。

	A	B	C	D
児童	65	26	7	2

(5) 自分にはよいところがある(よさに気付いている)。

	A	B	C	D
児童	56	28	12	4
保護者	40	51	9	0

(7) 相手の気持ちを考えて行動している(できる)。

	A	B	C	D
児童	73	25	1	0
保護者	33	57	7	1

(9) 正しい言葉遣いをしている。

	A	B	C	D
児童	58	35	6	1
保護者	26	59	14	1

(2) あいさつや返事をしている。

	A	B	C	D
児童	63	31	5	1
保護者	35	58	6	1

(4) 時間やきまりを守って生活している。

	A	B	C	D
児童	66	31	3	0
保護者	27	57	15	1

(6) 友達のよいところに気付くことができる(気付いている)。

	A	B	C	D
児童	72	23	4	1
保護者	47	48	5	0

(8) みんなで何かをすることは楽しい(と感じている)。

	A	B	C	D
児童	85	12	2	1
保護者	66	31	3	0

「学校が楽しい」に関して、A+Bが児童94%・保護者93%、「みんなで何かをすることは楽しい」は児童・保護者とも97%と大変高い数値です。多くの児童が友達と楽しく学校生活を過ごしていることがわかります。「あいさつや返事」はA+B評価は児童97%・保護者84%と高く、各学年で継続して指導してきた成果が現れています。「道徳の授業が楽しい」A+B 91%、「自分にはよいところがある」A+B 84%と、自分の意見を自信をもって話す児童が増えていることを感じます。今後も児童一人一人の主体性を認め称賛し、励ます指導を継続していきます。

2 確かな学力の育成について

(1) 授業が分かる。(児童は授業を理解している)

	A	B	C	D
児童	65	29	5	1
教職員	23	70	7	0

(2) 自分の考えを進んで書いたり伝えたりしている。

	A	B	C	D
児童	61	31	7	1
教職員	26	61	13	0

(3) 校外学習や様々な人からの学習は楽しい。(外部人材を活用している)

	A	B	C	D
児童	80	17	2	1
教職員	39	48	13	0

(4) ICT機器利用の授業は楽しいしよく分かる。(活用に努めている)

	A	B	C	D
児童	69	24	5	2
教職員	61	30	9	0

(5) 自分から進んで学習している。(そうなるよう指導・工夫している)(6) 進んで家庭学習をしている。(そうなるよう指導・工夫している)

	A	B	C	D
児童	62	30	7	1
保護者	23	48	26	3
教職員	9	87	4	0

	A	B	C	D
児童	54	32	11	3
保護者	21	35	37	7
教職員	44	43	13	0

(1)～(5)について、児童のA+Bの数値はどれも90%以上とよい結果でした。授業の中で一人一台のタブレットを活用して、考えをまとめ、積極的に発表することで、自分の意見が他者から認められたり、他者と比較できたりすることが自信に繋がっているのではないかと考えられます。(5)の「進んで学習している」では、保護者のC+D評価の数値が昨年度より6%減少しました。(6)の家庭学習に関しては、各学年とも継続して様々な工夫を行っているところであります。今後も児童の学習意欲と家庭での学習習慣をより高められるような改善を図っていきます。

3 健やかな体の育成について

(1) 早寝、早起をし、朝食を食べている。

	A	B	C	D
児童	66	27	6	1

(2) 進んで運動や外遊びをしている。(体力づくりに進んで取り組んでいる)

	A	B	C	D
児童	70	19	9	2
保護者	30	59	10	1

(3) けがや病気の予防に心がけて生活している。

	A	B	C	D
児童	72	22	5	1
保護者	28	64	7	1

(4) テレビ、PC、ゲームを使用する場合は時間やルールを守っている。

	A	B	C	D
児童	71	23	5	1
保護者	40	48	11	1

(5) 交通ルールやマナーを守っている。

(学校は交通ルールやマナーを守るよう指導している)

	A	B	C	D
児童	85	15	0	0
保護者	37	59	4	0

(2)「すすんで運動や外遊びをしている」では児童のA+B評価が今年度も高い数値でしたが、保護者のA+B評価は10%減少しました。昨年度以上に外遊びの機会は増えていますが、厳しい暑さが続いたため活動に制約も出ました。体力テストの結果では、総合評価A+Bは7.4ポイントアップ、D+Eは3.3ポイントダウンと改善されました。この結果、今年度の茨城県体力優良賞(大規模校)をいただきました。(4)での保護者のA+B評価が昨年より2ポイント上がりました。引き続き家庭内のルールについて親子で話し合い、その定着をお願いします。(5)についてはA+Bが大変高い数値となっています。しかし(4)、(5)とも、児童と保護者の方との認識には差があるようです。これから安全・安心を第一に考え、下級生の面倒を見て登下校できるよう指導していきます。

4 その他

(1) 先生は相談しやすく、親身に聞いてくれる。(そう努めている)

	A	B	C	D
児童	71	24	3	2
保護者	35	55	8	2
教職員	61	35	4	0

(2) 先生は自分(児童)のことを理解してしてくれている。

(児童のよさを理解しようと努めている)

	A	B	C	D
児童	69	27	3	1
教職員	57	39	4	0

(3) 学校は、学校の様子が分かるように、ホームページや各種たよりで情報提供をしている。

	A	B	C	D
保護者	28	51	19	2

(1)「先生は相談しやすい」は児童のA+Bが95%と高い数値です。保護者のA+Bも90%でした。これからも一つ一つの対応を丁寧に行っていききたいと思います。これまで同様に学校へのご理解やご協力をお願いします。(2)も児童はA+Bで96%と大変高い数値です。(3)では、ホームページの更新がタイムリーにできないときもあり、学校の様子を伝え切れなかったと反省しております。今後も学校がより身近に感じられるような発信に努めていききたいと思います。

5 保護者の皆様からいただいたご意見について

メール配信やプリントでの連絡方法に関するコメントを多くいただきました。SDG'sの観点からも、今後も、メール配信での連絡で済む場合は、メールに切り替えていきたいと思っています。また、メールの見逃し等をカバーするために、プリントでも配付する場合がありますのでご理解をいただきたいと存じます。

子どもたちの運動量やグラウンドの使用に関するご意見もいただきました。今後も、熱中症対策の状況に対応しながら、子供たちの学びや活動を止めないよう工夫していきたいと思っています。

授業進度や家庭学習に対する意見もいくつかありました。タブレットでの学習に関しては、「手で書く」学習とのバランスを取りながら進めたいと思っています。

また、登下校の時間帯や学校行事などの混雑時は、正門での自家用車の入出について「左折での入出」をお願いしているところですが、右折で入出される車が依然として多く見られます。児童の安全優先や渋滞緩和の観点から、右折ではなく、「左折での入出」を守ってほしいとのご意見が多くありました。引き続きご協力をお願いします。

学校とご家庭は、お子様の健やかな成長を進める両輪です。ご家庭でもお子様から学校の様子を聞き、そのことを親子の大切なコミュニケーションの場としていただければと思います。今後とも、学校教育へのご理解ご協力をお願いいたします。